

幸せな社会

Piapro×赤い羽根共同募金 初音ミク「支えあうココロ、未来へ。」プロジェクト
令和3年度ポスター



Art by R_pro_09

©Crypton Future Media,INC.www.piapro.net piapro

もくじ

- ② 社協の除雪サービス
- ③ えべつ雪の処理情報 2021-22年版
- ④ **特集** コロナに負けない!自治会の新しい取り組み
- ⑤ 成年後見制度講演会のご案内、社協・共募顕彰
- ⑥ 役員・評議員改選、歳末見舞金品のご案内
- ⑦ 寄付報告、福祉センターからのお知らせ
- ⑧ ボランティア掲示板

共同募金コラボバッジのご案内

えべちゅん 2021



江別市共同募金委員会窓口（社協）で個人で500円以上の募金寄付者に「えべちゅんバッジ」を進呈します。（先着500個）



QRコードを読み取って
社協ホームページへ

発行

社会福祉法人 **江別市社会福祉協議会**

江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター内

☎ 011-385-1234 Fax 011-385-1236

ホームページ <http://www.ebetsu-shyakyō.jp>

メール Social-Welfare@ebetsu-shyakyō.jp

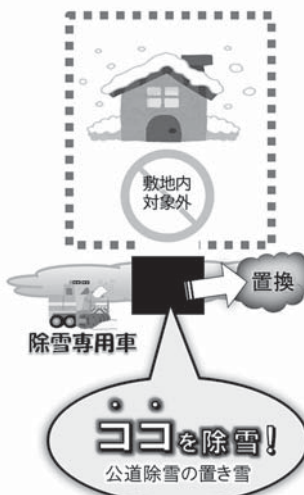
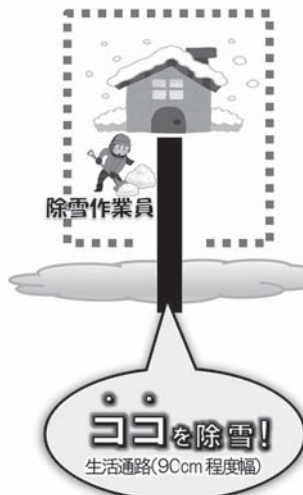
社協だより「幸せな社会」は、1月・4月・7月・10月に発行しています。

2021

10月

No. 203

下記サービスの申込み・問合せは、江別市社会福祉協議会（地域福祉係）☎ 385-1234へ。
サービスの詳細は、ホームページ（トップ ⇒ 福祉サービス・地域活動）をご覧ください。

福祉除雪サービス	区分	除雪派遣サービス							
 <p>○公道(車道)除雪後の置き雪を除雪専用車が、横の空きスペースに置き換え(積上げ)。 ○除雪箇所は「玄関口前」「車庫前」から選択(2間口まで)。 ○除雪作業時間は午前中(時間指定不可)。 ○サービス期間は11月～3月。 ○除雪作業は江別環境整備事業協同組合(作業委託先)の加盟業者が実施。 ○排雪(雪の運び出し)は置き換えが困難な場合(業者判断)のみ実施。 ○農村地域・国道は対象外。</p>	概要	 <p>○除雪作業員が、原則、公道除雪が入った日の午前中に玄関から道路までの通路を除雪。(除雪箇所指定不可) ○作業時間は午前中(時間指定不可)。 ○サービス期間は12月～3月。 ○除雪作業は江別市シルバー人材センター、障がい者福祉施設、社協に登録している除雪作業員などが実施(除雪作業員の選定は社協が行う)。 ○農村地域対象外。除雪作業員が確保できないときは利用できない場合あり。</p>							
<p>利用料金の自己負担額 1シーズンの利用料金(1間口のみの場合)</p> <table border="1" data-bbox="87 828 718 929"> <tr> <td rowspan="3">市・道民税</td> <td>非課税世帯</td> <td>15,770円</td> </tr> <tr> <td>均等割のみ課税世帯</td> <td>21,630円</td> </tr> <tr> <td>均等割・所得割とも課税世帯</td> <td>27,510円</td> </tr> </table> <p>※1間口3mを基準とした基本料金41,800円から市助成金(市・道民税課税状況により変動)を差引いた上記金額が利用料金の自己負担額。(中途申込・解約の場合は、別に定める)</p> <p>間口追加 上記自己負担額に15,000円追加で1間口分追加可。</p> <p>支払方法 サービス利用決定後に利用料金の徴収を開始。(利用料金・支払先を記載した通知書を郵送します)</p>	市・道民税	非課税世帯	15,770円	均等割のみ課税世帯	21,630円	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円	利用料金	<p>利用料金の自己負担額</p> <p>1回あたり 600円</p> <p>※1回当たりの除雪派遣サービス基本料金1,360円から社協助成金760円を差し引きした600円が利用料金の自己負担額。 1シーズン20回まで利用可。</p> <p>支払方法 利用回数に応じて、原則毎月末まで翌月に利用料金を徴収。</p> <div data-bbox="1189 795 1540 1198" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">除雪作業員募集!</p> <p>社協では除雪派遣サービスの除雪作業員を募集しています。 作業報酬は1回あたり1,360円。 詳細は社協へ。</p> </div>
市・道民税		非課税世帯	15,770円						
		均等割のみ課税世帯	21,630円						
	均等割・所得割とも課税世帯	27,510円							
<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の所得税または市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>①満70歳以上(S27. 3. 31以前生まれ) ※夫婦世帯はどちらか一方で可</p> <p>②要介護の方(1～5)</p> <p>③身体障がい者(1級～3級)</p> <p>④精神障がい者(1級・2級)</p> <p>⑤知的障がい者(A判定・B判定)</p> <p>⑥18歳以下</p> </div>	対象世帯	<p>次の 所得・世帯 いずれも該当する世帯が対象。</p> <p>所得 生計中心者の市・道民税が非課税</p> <p>世帯 ①から⑥に該当する人のみで構成されている世帯</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <p>①満70歳以上(S27. 3. 31以前生まれ) ※夫婦世帯はどちらか一方で可</p> <p>②要介護の方(1～5)</p> <p>③身体障がい者(1級～3級)</p> <p>④精神障がい者(1級・2級)</p> <p>⑤知的障がい者(A判定・B判定)</p> <p>⑥18歳以下</p> </div>							
<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。 新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。 申込書提出期日は10月31日(日)まで社協へ。</p>	申込	<p>前年度利用世帯へは、直接申込書類を郵送しています。 新規申込は社協に電話(申込書類郵送します)、または窓口へ。 申込書提出期日は10月15日(金)まで社協へ。</p>							

お墓 新規建立・リフォーム・お墓じまい

見づらい文字のペンキ塗り替え・花立ての交換・目地修理・追加文字彫刻・お墓のお掃除 ☆お墓のことならどんなことでもお気軽にご相談下さい。

★「安心石材店の会」加盟店・15年の安心施工保証
江別市営墓地工事実績1700基・墓石ローン取扱

TEL (011) 383-1232

(有) 上光石材工業

本社・展示場 江別市牧場町1-21 工場 江別市工業町21-33



医) 英生会 野幌病院 JR野幌駅前 TEL382-3483

野幌病院 地域医療相談室	TEL 381-2643
介護老人保健施設 老健のっぼろ	TEL 381-1133
老健のっぼろ 通所リハビリテーション	TEL 381-1177
在宅介護相談べつ 英生会ケアプランセンター	TEL 381-8858
訪問看護ステーション のっぼろ	訪問看護科 TEL 381-7877
	訪問リハビリテーション科 TEL 381-1193
英生会グループホーム ゆめみの	TEL 391-3119
小規模多機能ホーム ゆめみの	TEL 391-3229
江別第二地域包括支援センター(江別市委託事業)	TEL 389-5420

除雪サービス注意事項 ● 申込時には料金を徴収していません。 ● 江別市役所で世帯全員の課税状況を確認いたします。
● 長期入院・施設入所などの留守宅および対象外世帯と除雪作業箇所を共同で使用している場合(2世帯住宅など)は、上記要件を満たしても対象外となります。

えべつ 雪の処理情報

2021▶22年版

(申込み・問合せは直接掲載事業所へ)

～当情報掲載内容について～

当情報は、市民の冬の困りごと“雪処理問題”を解消する一助として、雪処理を行う事業所を掲載しています。

作業内容・費用などの詳細は、直接事業所にご確認下さい。

当情報を提供するにあたり、次の内容をご承諾いただいた上で、閲覧者様自身のご判断と責任でご利用下さい。

<責任について>

- 掲載している作業内容などに関する記述は、事業所からの情報提供に基づき掲載しており、社協がこれを保証するものではありません。
- 掲載事業所との契約にかかわる事項は、すべて閲覧者様のご判断による責任となります。
- 社協は掲載事業所と閲覧者様間のトラブルによる連絡、通知、交渉等紛争の仲裁はいたしません。また、当情報利用の結果、閲覧者様に損害が発生した場合の責任は一切負いかねます。あらかじめご了承ください。

事業所名 / 所在地	お問合せ	作業地域				作業地域限定の範囲 (詳細は直接事業所に確認して下さい)	
		◎市内全域		○地域限定			
		玄関 除雪 通路	公道 置雪 除雪 後	屋根 の 雪下ろし	排 雪		
(有)赤石工業	豊幌 416-1	☎ 383-4441	○	○	◎	通路・置雪除雪は豊幌地区限定	
(有)鈴木建機	あけぼの町 26-4	☎ 382-4767			○	江別・野幌地区限定	
想統の杜 セピアサービス	元町 11-5 アンビシャスプラザ 2F	☎ 398-3881	◎		◎		
船木建設(株)	元江別本町 20-1	☎ 382-3353			◎	◎	
(株)石川舗道	見晴台 97-2	☎ 382-0991		○		○	置雪除雪は見晴台一部地域限定 排雪は見晴台・元江別・いずみ野限定
江別環境サービス協同組合	工栄町 8-5	☎ 389-3015				◎	
北海道リオン(株)	角山 213	☎ 385-3700			◎	◎	
(株)樫工業	緑町東 1-67 2F	☎ 381-5511		○		○	置雪除雪・排雪は見晴台・元江別・新栄台・ 中央町・野幌寿町限定
北建工業(株)	上江別南町 43-3	☎ 383-4343		○		○	江別一部地域限定(あけぼの町、朝日町、 東光町、上江別、ゆめみ野など)
若美建設(株)	上江別 335-1	☎ 384-7133			◎		
吉田水道土木(株)	上江別 457-7	☎ 383-0271		○		○	置雪除雪は概ね5～7丁目間限定、排雪は 概ね3～10丁目間限定、詳細問合せ
(株)サイトウ塗装	一番町 24-1	☎ 382-5652	○	○	◎	○	通路・置雪除雪・排雪は江別一部地域限定 (一番町、弥生町、元町、若草町)
(株)札幌庭園	高砂町 26-12	☎ 383-9321		○	◎	◎	置雪除雪は地域限定(要相談)
(株)エムエスタープラン	向ヶ丘 7-3	☎ 381-6861		○		○	野幌一部地域限定(直接問合せ)
北洋建設(株)	野幌寿町 16-3	☎ 382-3255			◎	◎	
清光建設(株)	野幌美幸町 31-8	☎ 383-8241		○	◎	◎	置雪除雪は野幌8丁目～大麻地区限定
(株)丸重工業	元野幌 940-14	☎ 382-4218		○		○	大麻地区限定
(株)戸田工務店	新栄台 1-12	☎ 376-0841				○	野幌・江別一部地域限定(新栄台を中心に 野幌末広町～若草町)
(有)水工房	幸町 23-2	☎ 391-3535	◎		◎	◎	
(有)キタガワ	野幌松並町 5-16	☎ 385-2869	◎	◎	◎	◎	
(有)のっぽろ実業	東野幌 378-1	☎ 382-0636	○	○	◎	◎	通路・置雪除雪は江別・野幌一部地域限定 (駅南側)
(有)アール・エス北海道	東野幌 475	☎ 382-0955		◎		◎	
(有)勇猛商事	東野幌 477	☎ 382-0955		○		○	野幌地区限定
あおば塗工舎 除排雪センター	野幌住吉町 25-43	☎ 206-6100		◎		◎	
(株)アルファリフォーム	東野幌本町 19-22	☎ 391-2652	○		○	○	豊幌地区を除く
(株)戸草内重機建設	大麻東町 10-16	☎ 386-5923		○		○	置雪除雪は野幌一部地域限定 排雪は大麻・野幌一部地域限定
三橋工業(有)	大麻園町 28-2	☎ 387-0066	◎	○	◎	◎	置雪除雪は大麻地区限定
(有)藤山工業	大麻新町 10-8	☎ 387-0152		◎		◎	

雪の処理情報誌 「えべつ雪の処理情報誌 2021▶22年版」を発行しました。この情報誌は10月中旬頃から自治会回覧や市役所をはじめとした市内公共施設に配置します。社協ホームページでもご覧になれます。

特集

コロナに負けない！自治会の新しい取り組み

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、地域活動が制限される中、地域でつながり続けるため、工夫をしながら新しい活動を行っている自治会があります。今回は2つの自治会からお話を伺いましたのでご紹介します。

ロイヤルシャトー野幌自治会

新たな企画で 交流機会を創出



敬老お祝い会 古希の抱負を中心にした飾りつけでお出迎え

り短時間でも会話を楽しめる取り組みとして、「江別市指定ゴミ袋交換会」を企画されたと前期会長の海野さんからお話を伺いました。

例年、自治会の資源回収の還元として会員宅にゴミ袋配布をしていましたが、昨年度は自治会活動が出来なかつた活動費分をプラスして、ゴミ袋の数量・サイズを増やし、あわせてマスク、除菌シート、使い捨てカイロなども集会場で配布しました。交換会に来られた方へ挨拶や声掛けを行い、これまで自治会活動にあまり来られなかつた会員とも交流できたことは成果と話されていました。

ロイヤルシャトー野幌自治会では、例年、自治会懇談会や日帰り温泉旅行、出前講座後の茶話会等、会員同士の交流を通し関係性を深める活動を実施しています。しかし、このコロナ禍で自治会活動はほとんどできず、ステイホームの生活で顔を合わせる機会が減少する中、少しでも外出の機会をつく

敬老お祝い会の実施では会食は取りやめ、出入り自由とした中で開催し、記念品を贈呈するだけではなくカードに「古希の抱負」を記載してもらい、掲示するなど役員と参加者が共に作り上げる交流会となるような工

夫がされています。

コロナ禍でも実施可能な企画に挑戦したことで、挨拶や短い会話でも交流が生まれ、役員さんも自治会活動に参加することで、楽しさや充実感をもつてもらえたという気づきがあつたそうです。

萌えぎ野自治会

リモートの活用で つながりを絶やさない

萌えぎ野自治会では、役員会に「リモート会議システム」を取り入れています。「遠隔会議」とも呼ばれ、インターネット等のITツールを介して、離れた所にいる人同士が会議を行えるシステムです。

パソコンやスマートフォンを利用すれば、自宅からでも会議に参加することが出来ます。集まるのが難しいコロナ禍でも、自治会館に集ま

る人数を抑えて密を避けつつ、カメラやプロジェクトターを使用し合うことができます。

今年4月の導入当初は、リモート会議は初めてという方がほとんどでしたが、副会長の鎌田さんが操作や設定をサポートすると、多くの方が前向きに取り組んでくれました。インターネットを通じて文字メッセージのやりとりができる「LINE」の自治会グループには、役員全体の8割以上にあたる20名が登録されているとのこと。

また、スマホやネット環境が無いという方には、自治会館から参加できるよう配慮されており、文書のお知らせを配ることも併せて続けています。会長の向田さんは「押しつけではなく、一人ひとりに合わせて選択できるということを大切にしたい」と話されています。



自治会館内のリモート会場

「自治会の皆様へ」
愛のふれあい交流事業
地域交流の集い活動助成金の
特例措置について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、多くの自治会が取り組んでこられた地域交流の集い活動の開催が困難な状況が続いています。

これまで培われてきた地域のつながりが途切れてしまわないように、「コロナの影響で集いは開催出来ないが、次の事例のようなひとり暮らし高齢者等を支援する代替活動を実施する場合に、地域交流の集い活動助成金を充当することを可能とする特例措置を実施します。詳細は社協までお問い合わせください。

例① お楽しみ会を企画。お弁当を用意し、自治会館にて交流する予定であったが、感染拡大防止措置により急遽会館の使用ができなくなったため、役員がお弁当を対象者宅に配る活動に切り替えた。

例② 交流会開催を検討したが、対象者やスタッフの安全面を考慮した結果、交流会は開催しないが、日用品を購入し、配布時に役員が近況を確認する活動に切り替えた。

令和3年度 成年後見制度講演会《江別市委託事業》のご案内

『認知症になった波平さん』

講師 作家 渡辺 哲雄さん

あのサザエさんのお父さん、波平さんが認知症に!?

判断能力を失ってしまった波平さんを、成年後見制度ではどのように支援するのか。
「サザエさん」一家を題材にして、成年後見制度とはどんな制度なのかを認知症の程度に応じて優しく解説していただきます。

日時 令和3年 **11月21日(日)**
13:30~15:30 (受付 13:00~)
会場 江別市民会館 小ホール
(江別市高砂町6番地)
定員 先着 100名(入場無料)
申込先 江別市社会福祉協議会



11月1日(月)から11月15日(月)までの期間に参加申込書によりFAX、郵送、メールまたは直接窓口にてお申し込みください。
※参加申込書は社協ホームページ・窓口などで入手できます。
※ご入場の際はマスクの着用をお願いいたします。
※37.5度以上の発熱がある方のご来場はお断りいたします。
※新型コロナウイルスの感染拡大等の影響により、やむを得ず中止する場合があります。

【申込・問合せ先】 江別市成年後見支援センター (江別市社会福祉協議会)
江別市錦町14番地87 江別市総合社会福祉センター
電話 011-375-8988 FAX 011-385-1236
メール kouken@ebetsu-shyakyō.jp

令和3年度 社協・共募顕彰

地域福祉活動貢献者へ
表彰状・感謝状を贈呈しました

(敬称略・順不同)

江別市社会福祉協議会会長顕彰

《表彰》

対馬美津子、幸松 正、町田のり子、
中村玲子、定塚保宏、野長瀬とみ子、
丸山しのぶ、五十嵐敏彦、本間良悦、
新沼正明、粕谷堅一郎、織田文夫、
西尾 正、白川典子、三谷誓子、中山
榮子、佐藤弘子、大倉義政、早坂美
枝子、早川のり子、牧田久江、村田綾
子、山川節子

《感謝》

肥田了子

《感謝》

江別市共同募金委員会会長顕彰

佐々木貞雄、大沼幸延、(株)北翔、草
野作工(株)、平賀内科クリニック、片山
内科胃腸科医院、おおあさ高町クリ
ニック、早苗クラブ、大麻西地区民生
委員児童委員協議会、江別南地区民
生委員児童委員協議会、匿名

任期満了に伴う
社協役員・評議員改選

(敬称略)

正副会長が再任

会長 佐藤 功
副会長 田原久美子
副会長 工藤祐三

令和3年6月改選による
役員・評議員をご紹介します

《理事》

田原寿夫、高川一伸、今林隆一郎(以上、江別市自治会連絡協議会)、松本惇子(江別市赤十字奉仕団)、工藤多希子(江別市女性団体協議会)、北川裕治(江別市工会議所)、飯塚正美、田尾和夫、三橋満和子(以上、江別市民生委員児童委員連絡協議会)、三浦 洋(江別市健康福祉部)、前田 顕(江別市民間社会福祉施設連絡協議会)、金井征子(江別市ボランティア団体連絡会)、岸本佳廣(江別市共同募金委員会)、西村芳光(江別市高齢者クラブ連合会)、佐藤 功、工藤祐三、田原久美子、中川雅志(以上、学

識経験者)

《監事》

大原嘉弘(江別市自治会連絡協議会)、小山千賀子(江別市民生委員児童委員連絡協議会)、中橋憲昭(江別市民間社会福祉施設連絡協議会)

《評議員》

堀 久雄、裏 悦瑞、鈴木良二、佐藤誠一、岩村ヒロ子、村上 豊、木葉 淳、阿保裕二、樋口裕晃(以上、江別市自治会連絡協議会)、東海林艶子(江別市赤十字奉仕団)、鈴木智枝(江別市女性団体協議会)、早瀬美知子(江別更生保護女性会)、木村 修(江別商工会議所)、春日 学(道央農業協同組合)、藤澤勝人、杉本英治、中時徹英、磯田 亨、高橋俊文、小林正枝(以上、江別市民生委員児童委員連絡協議会)、上岡そのみ、今田英徳(以上、江別市民間社会福祉施設連絡協議会)、真島紀恵子、山田久美子、佐藤レイ子、三上 健(以上、江別市ボランティア団体連絡会)、谷口千佳子(江別地区保護司会)、伊藤祐子(江

別市共同募金委員会)、八木橋秀幸(江別身体障害者福祉協会)、村山清貴(江別聴力障害者協会)、川口紀子(江別手をつなぐ育成会)、山田郁美(江別地区こたばを育てる親の会)、松井秀子(江別あすか福祉会)、藤田政典(江別市高齢者クラブ連合会)、小高久子(江別市母子会)、鳴海征夫(江別市遺族会)、千葉 誠(江別市教育委員会)、石川日出男(江別市子ども会育成連絡協議会)、成田裕之(えべつ協働ねっとわーく)、松山和子(学識経験者)

歳末見舞金品
申請のご案内

申請は、11月10日(水)までに
担当地区の民生委員へ

社協では、歳末たすけあい募金を活用し、生活にお困りの方へ歳末見舞金品を贈呈します。

対象となる世帯 令和3年
12月1日現在で江別市内に
居住していて、今年の間所

得が生活保護基準以下で生活保護を受けていない世帯が対象です。
※施設入所者や、長期入院者は対象外。

申請

該当すると思われる方は、10月16日(土)〜11月10日(水)の期間にお住まいの地区の民生委員に申請してください。民生委員が調査を行います。(給与明細書・年金の振込金額や各種手当の金額が確認できる通知書など、収入や経費が確認できる書類の提出が必要)この申請は、江別市が贈呈する「年末見舞金」福祉灯油)の申請を兼ねており、対象世帯には、灯油200リットル分相当の見舞金が贈呈されますので、調査情報を江別市へ提供しています。

【問合せ】 地域福祉係

☎3805・1234

ひきこもり当事者・親の会
居場所「シエスタ」開催

NPO法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワークが主催するひきこもり当事者・

親の会居場所「シエスタ」を共同開催します。
ひきこもり経験のあるピア・スタッフから体験談を聞くことができたり、フリータイムで寄り添えあえる安心できるような居場所となっています。

日時

10月27日(水)、11月24日(水) 時間はいずれも14時〜16時

会場

福祉センター大広間
(ZOOMを使用し、オンライン同時開催)
くらしサポートセンター

問合せ

☎375・8987

損害保険・生命保険代理業



地域に密着した保険専門店

保険サービス・ジャパンエージェンシー

保険の無料相談実施中

【営業時間】 平日9:00〜18:00
定休日 土曜日・日曜日・祝日

商号: 有限会社イー・エス・オフィス

〒069-0824 江別市東野幌本町19番地の1

☎0120-74-0433

社協の相談支援事業

●生活安定のための貸付金を活用した相談支援(地域福祉係 ☎385-1234)

●経済的困窮・失業・引きこもりなど生活上の悩みを抱えている方の相談支援(くらしサポートセンターえべつ ☎375-8987)

●成年後見制度利用の相談や申立手続支援など(江別市成年後見支援センター ☎375-8988)

◀ ボランティアによる悩みごとと電話相談 ▶

社協登録ボランティア団体の相談員が悩みごとをお聞きます。

【相談無料】 ☎389-7830 なやみゼロ

相談日	相談時間	相談名・内容	担当団体名
毎週 火曜日	10時～15時	悩みごとテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別家庭生活カウンセラーグループ
第2・4 水曜日	10時～14時30分	にこにこ相談室 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会
毎週 木曜日	10時～15時	認知症の悩みごと相談 ▶ 認知症の悩みごとに関する相談	江別認知症の人の家族を支える会
第1・3・5 金曜日	10時～14時30分	悩みごとテレホン相談 ▶ 家庭生活の諸問題に関する相談	江別市家庭問題研究会

6月～8月
第13回江別市への道立高等養護学校誘致期成会総会、東京2020パラリンピック聖火に係る採火式

社協会長
おじゃましました



▼趣旨に賛同して
江別パソコン利用研究会
5,000円(左写真・受領時)

社会福祉基金

令和3年6月1日～8月31日
(敬称略・順不同)

善意の寄付
ありがとうございました

角山開発様より生活に困っている江別市民のために役立ててほしいと社協へ食料・日用品の寄贈がありました。緊急的な食料等支援の際に活用させていただきます。



角山開発
食料・日用品を社協に寄贈

の寄贈がありました。社協の福祉機器貸与事業に活用させていただきます。



社会貢献の一環として
(株)ツルハホールディング様・(株)クラシエホールディング様より、社協へ車椅子5台

ツルハ・クラシエ
車椅子5台を社協に寄贈

社協ホームページから福祉センター貸室予約ができるようになりました。
「予約は、ホームページトップ画面右上の「貸室のお申込みはこちら」をクリックして予約画面へ。
オンラインでは3か月先の月まで予約申込みができます。
なお、予約のルールや詳細につきましては、ホームページまたはお電話でご確認下さい。

オンライン予約
開始しました!



10月～12月・年末年始 **休館日**
▽年末年始
12月29日(水)～1月3日(月)

開館日時
①月曜日 9時～17時
②火曜日 9時～21時
※月曜日が祝日の日は、休館します。火曜日曜日は、祝日も開館しています。なお、新型コロナウイルス感染症対策のため休館になる場合があります。最新情報はホームページでご確認下さい。

福祉センターからのお知らせ

江別の皆様とともに 地域の発展に貢献します
EPA **江別印刷業協同組合**

〒069-0801 江別市中央町29番地の33 (有)アスカ印刷 内
TEL・FAX (011) 389-6730

組合員	(有)アスカ印刷	(有)ア・ノ研究社
笹岡印刷(株)	(株)のつぼる印刷	(有)トラスティプリント
藤塗装工業(株)	(有)山田印章印刷	(有)くらしの新聞社 賛助会員

社会福祉法人 英寿会
『英生塾』
受講生募集!!

「安心・安全・地域と共に」をスローガンに
「頑張る人」を応援致します

- 介護職員初任者研修(昼間・夜間通学コース)
- 介護福祉士実務者研修(9・11・2月度コース通信課程)

英生塾事務局
〒069-0832 江別市西野幌92番地16
電話 (011) 375-7757
FAX (011) 375-7767
(お気軽にお問い合わせ下さい)

英寿会 事業所

特別養護老人ホーム えぞりすの杜	☎887-6333
地域密着型介護老人福祉施設かつこうの杜	☎391-9111
ショートステイくまげら	☎391-9111
ケアプランセンター かつこうの郷	☎380-1244
小規模保育施設 ふくろうの森	☎398-5568
小規模保育施設 ぞうさんハウス	☎384-2280

税の優遇 個人や法人の社協への会費・寄付金及び共同募金寄付金は、法令などで定める要件に該当した場合、法人税・所得税・個人住民税の優遇(軽減)措置があります。

社協会費 社協会費納入者は、年度分をまとめて7月号で掲載します。



ほりこめ
堀込

「生活支援コーディネーターです！」

お問合せ 江別市社会福祉協議会
☎ 385-1234
FAX 385-1236



えちぜん
越前

毎号このコーナーで、様々な「通いの場」をご紹介させていただいている私たちは“生活支援コーディネーター(SC)”といいます。生涯安心して暮らせる地域を住民のみなさまと一緒につくっていく役割をもっています。例えば「通いの場」等の活動へ訪問して地域を知ることから始め、地域の情報や課題を住民のみなさまと共有しながら地域づくりを行います。全市的な取り組みを担う第1層SCが社協に、市内4つの地区ごとの取り組みを担う第2層SCが各地域包括支援センターに所属しており、連携しながら業務を行っています。

コロナ禍の不安定な状況のなかで、三密を避けながらも人とのつながりを保てる素敵なアイデアをご紹介させていただいたり、生活のお悩みについて伺ったりすることも増えてきたため、改めて、この場を借りてご挨拶させていただきました。

コロナ禍でどのような活動のかたちがあるか悩んでいらっしゃる「通いの場」の方々向けにサロン等交流会を開催し、情報交換の場を設けることも行ってきました。

今後も、みなさまの活動におじゃましたり、地域の様々なところでお会いしたりすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくをお願いします！

江別市ボランティア団体連絡会

ボランティア会員団体を紹介します

点字ろくの会



コロナ禍前の会議風景

当会は、江別市主催の「点訳者養成講座」を修了した有志が、38年前に設立した団体で、名前の由来は点字は「六つの点」から構成されるということから名づけられました。現在32名が活動中です。

活動は、主に視覚障がい者のための点訳作業が主な活動内容です。江別市発行の「広報えべつ」「議会だより」、社協発行の「幸せな社会」等の点訳・発送、個人の方からの様々な依頼図書など、点訳は多岐にわたっています。

毎週水曜日、江別市情報図書館のボランティア室に集まり、和気あいあいと会員同士の親交を深めつつ、いかに正確・適切な点訳ができるかを話し合いながら、個々人が日々努力を重ね、より完成度の高い点訳を目指して活動しています。

興味のある方は、気軽に遊びに来てください。現在はコロナ禍にあつて、毎週水曜日の午後6時半から1時間ほどに活動時間を短縮しています。いつでも歓迎いたします。



編集後記



赤い羽根共同募金は、社協だよりも役立てられています

秋のお彼岸を迎えると、記録更新が続いた今年の猛暑もさすがにこの時期らしく涼やかになってきました。昨年来、2年にわたり続いているコロナ禍はどうでしょう。こちらはまだまだ簡単には治まりそうにもありません。新聞、テレビの報道も感染拡大、自粛要請ばかりです。若者がインタビューで答えてましたが、感染予防徹底は必要と思うし、予防措置はしているがあまりにも長期にわたっているため感覚が麻痺してきていると言っていました。どうにも不自由な状態が続く日々ですが、ワクチンの接種が進み、明るさを取り戻し、思い切り会話し、大いに笑い、そして飲食も楽しめる日が早く来ることを願っています。

今月号は冬に備えて除排雪関係のご案内、コロナに負けずに元気に知恵と工夫で活動している自治会のご紹介、活動しているボランティア活動を展開している団体を紹介しています。また、10月から始まる「赤い羽根共同募金」にもご協力の程宜しくお願い致します。時節柄、風邪などに充分注意され、元気に過ごされますようお願いいたします。

広報編集委員会委員

今林 隆一郎